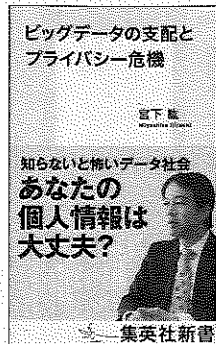


話題の本

ビッグデータの支配とプライバシー危機

宮下 紘著

米国で、特定のローションとサプリメントをネットで買った女子高生にベビー用品のクーポンが販売元のスーパーから送られてきた。父親が抗議したが、女子高生は本当に妊娠していた。購入品目などのデータから妊娠を見抜いたのだ。オーウェルの未来小説で人々を管理する「ビッグブラザー」だけでなく「リトルブラザー」も現れ、「プライバシーはかつてないほどの危機にある」と筆者は書く。プライバシー保護についての事例が豊富な一冊。(T)

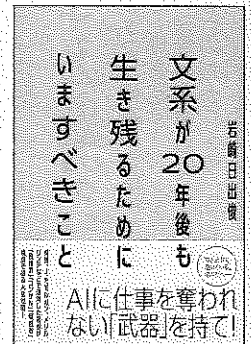


集英社新書
760円

文系が20年後も生き残るためにいますべきこと

岩崎日出俊著

日本興業銀行やJPモルガンなど内外の金融機関で活躍した著者が「文系」出身の若者に人工知能(AI)時代の生き残り術を伝授する。米国の研究によると、AIの発達で今後10~20年で米国の総雇用者の仕事の半分以上が自動化される。こうした世の中で必要なのは、「簡単には答えの出ない問題」を分析するクリティカル・シンキングの能力という。「同調圧力に屈しない」「統計・確率を意識し合理的に考える」など九つの具体的なノウハウも紹介している。(I)



イースト・プレス
1500円

丸善丸の内本店 週間ランキング (3月23~29日)

- ①川崎葉子の魔法の“1日26時間”
川崎葉子著 致知出版社 1500円
- ②AI経営で会社は甦る
冒山和彦著 文藝春秋 1500円
- ③一流の魅せ方
鈴鹿久美子著 大和書房 1400円
- ④外資系コンサルのビジネス文書作成術
吉澤準特著 東洋経済新報社 1800円
- ⑤やり抜く力
アンジェラ・ダックワース著 ダイアモンド社 1600円
- ⑥マッキンゼーが予測する未来
リチャード・トップスほか著 ダイアモンド社 1800円
- ⑦LIFE SHIFT
リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット著 東洋経済新報社 1800円
- ⑧経済は地理から学べ!
宮路秀作著 ダイアモンド社 1500円
- ⑨銀行はこれからどうなるのか
泉田良輔著 クロスメディア・パブリッシング 980円
- ⑩ヒューリックドリーム
西浦三郎著、日経不動産マーケット情報編 日経BP社 1600円

- ①旅人よどの街で死ぬか。男の美眺
伊集院静著 集英社 1400円
- ②九十歳。何がめでたい
佐藤愛子著 小学館 1200円
- ③騎士団長殺し 第2部 遷ろうメタファー編
村上春樹著 新潮社 1800円
- ④さよならの力 大人の流儀 7
伊集院静著 講談社 926円
- ⑤騎士団長殺し 第1部 顕れるアイデア編
村上春樹著 新潮社 1800円
- ⑥ハリネズミの願い
トーン・テレヘン著 新潮社 1300円
- ⑦がん消滅の罫 完全寛解の謎
岩木一麻著 宝島社 1380円
- ⑧村上春樹翻訳(ほとんど)全仕事
村上春樹著 中央公論新社 1500円
- ⑨トヨタの野望 小説・巨大自動車企業
横山三郎著 講談社 1700円
- ⑩か「」く「」し「」こ「」と「」
住野よる著 新潮社 1400円

「週刊文春」編集長の仕事術

新谷 学著

スクープを量産している「週刊文春」の現役編集長が、「人に会い、情報を集め、交渉し、わかりやすく伝え、人の心を動かす」という編集の仕事は、他の仕事にも通じるとして、その極意を披露する。例えば「情報を持っていそうな人とは、特に用事がなくてもこまめに会う」「『おもしろい』と思ったら、すぐに一步を踏み出してみる」など。ショーンK氏の経歴詐称などスクープの舞台裏も公開され、修羅場を乗り切る秘密がよく分かる。(H)

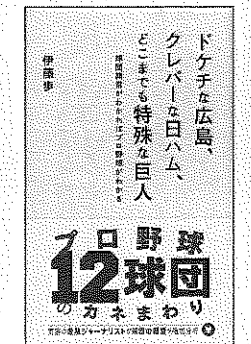


ダイヤモンド社
1400円

ドケチな広島、クレバーな日ハム、どこまでも特殊な巨人

伊藤 歩著

著者は、法律と会計をメインテーマとしている金融ジャーナリストだ。「日本の文化」とも言えるプロ野球だが、経営は閉鎖的で、情報はほぼ公開されない。プロ野球という「興業」がどう成り立っているかに焦点を当て、12年にわたって取材。「随一の集客力を誇りながら、ファンサービスは最低の阪神」など、全球団を詳細に分析した。ファン待望のシーズンが開幕。ひいきの球団も、ライバルも、この一冊で「丸裸」にすると見方が変わる。(Y)



星海社新書
940円